

桜門ドイツ文学会だより

[2023 年度の主な活動]

2023.03.11 理事会・総会（ハイブリッド形式）

対面会場：日本大学経済学部 3 号館 10 階 3102

（理事会：午後 2 時 30 分～午後 4 時 20 分，総会：午後 4 時 30 分～午後 5 時，出席者：理事会 12 名，総会 22 名）

【報告】

1. 2022 年度活動報告
2. その他

【審議】

1. 2022 年度会計報告（決算報告と次年度予算案）の承認
2. 2023 年度担当ブロックと会長，理事長の承認
3. 2023 年度理事会の日時と場所について
4. 2023 年度第 25 回研究発表会について
5. 2023 年度『リュンコイス』第 57 号の編集・発刊について
6. その他

2023.06.10 第 1 回理事会（オンライン形式）

（午後 3 時 30 分～午後 5 時 30 分，出席者：15 名）

【審議】

1. 2022 年度理事会・総会議事録の承認
2. 2023 年度各ブロック理事の承認：渡辺徳夫・岡本奈穂子・山崎明日香・○藁科智恵・柳武司（広報委員会委員長）・渡邊徳明・黒瀬志保（庶務委員会委員長）・川上博子・柳泉の諸氏
[○は理事長]
3. 2023 年度第 25 回研究発表会について
4. 2023 年度『リュンコイス』第 57 号の編集・発刊について
5. 2023 年度理事会・総会・懇親会について
6. その他

2023.09.08 第 25 回研究発表会（オンライン形式）

（午後 3 時～午後 4 時 45 分，発表者：2 名，出席者：16 名）

【司会】中島伸・山崎明日香

【開会の辞】山崎明日香

【発表題目】

① zu を伴う不変化詞動詞

——auf- 動詞との対比において——

時田伊津子

② トラーケルの詩 „An einen Frühstorbenen“ の „verpuppt /

In seine stillere Kindheit“ について

——翻訳・誤解・誤訳——

伊藤卓立

【閉会の辞】柳武司

2023.12.9 『リユンコイス』第 57 号第 1 回編集会議（オンライン形式）

（午後 1 時～午後 1 時 30 分）

2024.02.17 『リユンコイス』第 57 号最終編集会議（オンライン形式）

（午後 1 時～午後 2 時）

[会員の活躍情報]

谷澤優子・ガブリエラ・シュミット共著：『中級ドイツ語会話ハンドブック [新版]』（白水社，2022 年）

クリスティーネ・イヴァノビッチ・真道 杉 キュレーション：イルゼ・アイヒンガー生誕 100 周年企画展「それはイルゼ・アイヒンガーから始まった 1921-2021 終末から終末に向かって語る」（奈良県立図書館，都立大学，本あるところ ajiro（福岡市），学習院大学，日本大学法学部，福岡大学にて展示）

（文責 藁科智恵）